

 **SkyPDF[®] Professional 2016**

 **SkyPDF[®] Standard 2016**

 **SkyPDF[®] Viewer 2016**

ユーザーマニュアル (1.PDF の閲覧・印刷)

株式会社 スカイコム

分冊構成

ドキュメント名		内容
ユーザーマニュアル	0.はじめにお読みください	システム環境、インストール手順、制限事項など SkyPDF Viewer / Standard / Professional の全てのエディションで共通する注意点について
	1.PDF の閲覧・印刷	PDF ファイルの閲覧や印刷などの機能 SkyPDF Viewer / Standard / Professional の全てのエディションで提供される基本操作について
	2.PDF の作成・編集	PDF ファイルの作成や編集などの機能 SkyPDF Standard / Professional で提供される機能の操作について
	3.高度な編集・加工	有償オプションを含む PDF ファイルの高度な編集機能 SkyPDF Professional でのみ提供される機能の操作について

はじめに

本書は SkyPDF Viewer / Standard / Professional 2016（以下、本製品）で共通して使用できる機能を説明するものです。

本製品をご使用の際には本書をご参照の上、正しくお使いください。

注意事項

本製品は、株式会社スカイコム（以下、当社）が開発した製品です。

エンドユーザライセンス契約書により許可されている場合を除き、当社の書面による事前の許可なしに本書および本製品について複製・保存・転送を行うことは、いかなる形式・手段であっても禁止されています。

本製品を輸出する場合には、外国為替、外国貿易法および米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

免責事項

本書は、本書に記載される内容があくまでも参照用としてのみ用いられること、製品の改良等に伴い予告なしに変更されることを前提として提供されるものです。本書における誤りや欠落、不正確な記述について、当社は一切責任を負いません。

当社は本書が提供する情報について、その完全性、正確性、有用性、特定目的適合性、第三者の権利の非侵害性等を一切保証せず、またこれらを調査する義務を負わないものとします。

当社はエンドユーザライセンス契約書に従って製品保証を提供しており、本書に基づく保証は行っておりません。したがって、本書の利用あるいは利用できなかったことにより生じたいかなる損害についても、当社は義務や責任を負うものではありません。

予めご了承ください。

商標情報

- Microsoft、Windows、Office は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- TrueType は、Apple Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名、ブランド名および商品名は、すべて各所有者の商標または登録商標です。
- 本製品には、OpenSSL ツールキット (<https://www.openssl.org/>) を利用するために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

目次

分冊構成	2
はじめに	3
目次	4
用語集	5
1 機能概要	6
2 PDF ファイルを表示する	7
2.1 製品を起動する	7
2.2 環境設定	11
2.3 PDF ファイルを開く	14
2.4 ツールバーを表示する	15
2.5 表示状態を変更する	16
2.6 選択とズーム	19
2.7 文字列を検索する	21
2.8 タッチで操作する（タッチ操作が可能な表示機器に対応）	21
3 電子署名を検証する	30
3.1 環境設定	30
3.2 検証する	30
4 PDF ファイルを印刷する	32
4.1 環境設定	32
4.2 印刷する	33
5 PDF ファイルを保存する	34
5.1 上書き保存する	34
5.2 名前を付けて保存する	34
6 終了する	35


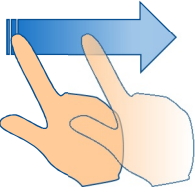

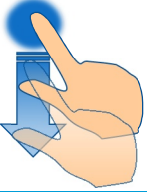
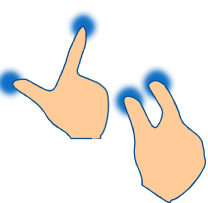
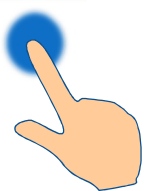
用語集

本書における主な用語の定義を説明します。

- ※ 本書では、一般的な用法/解釈とは異なる意味で使用している用語もあります。
本書をご使用の際の定義としてご理解ください。

	解説
しおり	目次のように、各見出しへのリンクが付けられているもの
コンテキストメニュー	マウスで特定の場所を右クリックしたときに表示されるメニュー

【タッチ操作機能の用語】

	イラスト	操作	詳細
タッチポイント	—	—	画面に触れるポイント
タップ		画面に軽く 1 回タッチする	2.8.1 ページ移動 (タップ操作)
スワイプ		画面上を軽く横(または縦)方向にスライドする	2.8.2 ページ移動 (スワイプ操作)
ダブルタップ		画面に軽く 2 回タッチする	2.8.3 ページの拡大表示 (ダブルタップ操作)
パン		画面を押さえたまま横(または縦)方向に指をスライドする	2.8.4 ページのスクロール (パン操作)
ピンチイン/ ピンチアウト		ピンチイン：画面を指でつまむように動かす ピンチアウト：画面上の 2 点間を広げるように動かす	2.8.5 ズーム機能 (ピンチイン/ピンチアウト操作)
長押し		画面を長く押さえる	2.8.7 コンテキストメニュー表示 (長押し操作)

1 機能概要

SkyPDF Viewer / Standard / Professional 2016 の共通機能として、PDF ファイルの閲覧や印刷を行うことができます。

本書では、SkyPDF Viewer / Standard / Professional 2016 で共通する機能について説明します。

主な機能は以下のとおりです。

- ① PDF ファイルの表示
- ② 電子署名の検証
- ③ PDF ファイルの印刷
- ④ PDF ファイルの保存

2 PDF ファイルを表示する

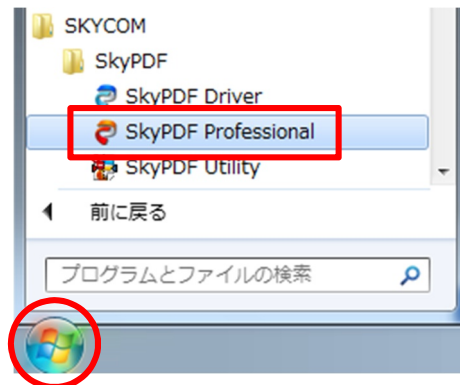
作成後の PDF ファイルや、既存の PDF ファイルを表示する方法について説明します。

2.1 製品を起動する

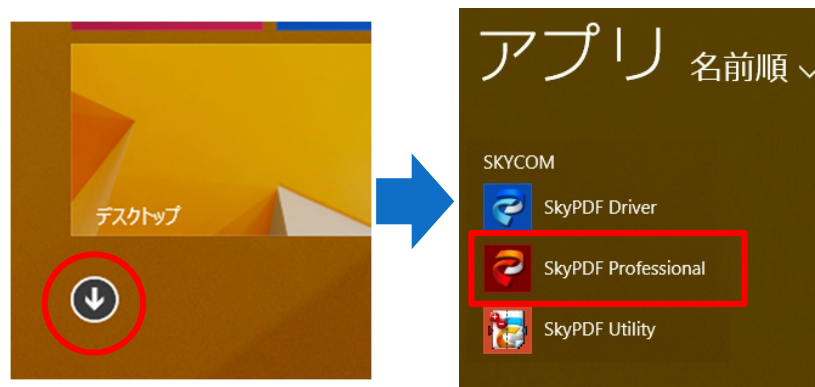
本製品の起動方法を説明します。

2.1.1 Windows のメニューから

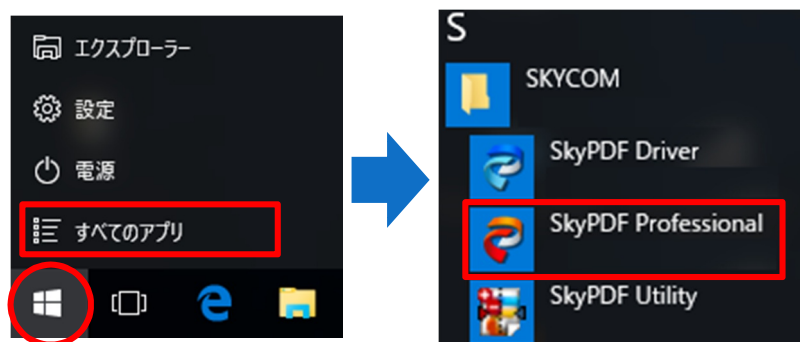
Windows Vistaや**Windows 7**の場合、画面左下のスタートボタンを押し、[すべてのプログラム]－[SKYCOM]－[SkyPDF]－[SkyPDF ****]（****はエディション名）を実行します。



Windows 8.1の場合は、スタート画面左下の矢印ボタンを押して、アプリ一覧から[SKYCOM]－[SkyPDF ****]（****はエディション名）を実行します。



Windows 10の場合は、画面左下のスタートボタンを押し、[すべてのアプリ]－[SKYCOM]－[SkyPDF ****]（****はエディション名）を実行します。

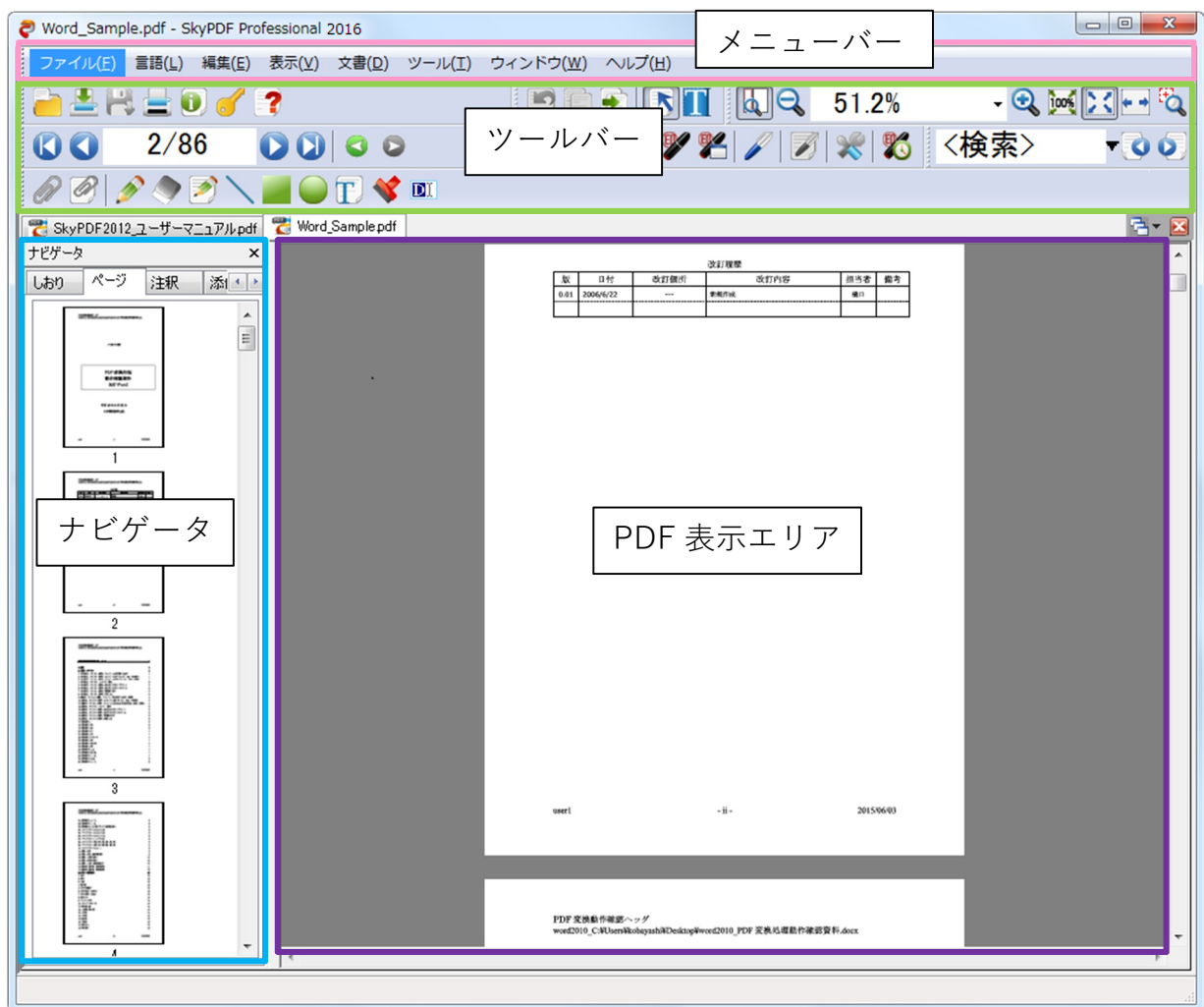


2.1.2 ショートカットアイコンから



デスクトップ上の**ショートカットアイコン**を**ダブルクリック**して起動します。

2.1.3 画面の説明




メニューバー ……本製品のメニューを表示します。

ツールバー ……標準的なボタン（印刷や保存など）と、本製品の各メニューに対応したショートカットボタンを表示します。（参照：[2.4 ツールバーを表示する](#)）

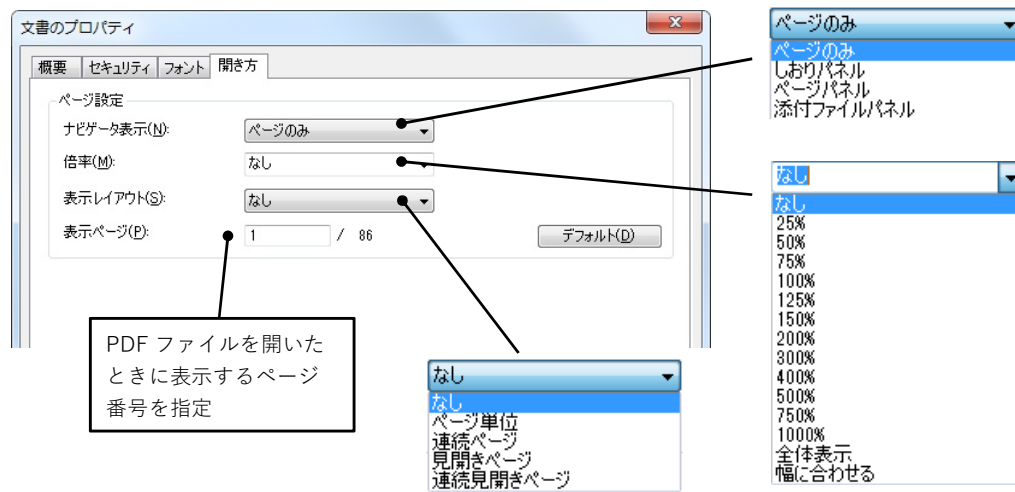
ナビゲータ ……各見出しへのリンク（しおり）、ページのサムネイル表示（ページ）、ページ内に挿入した注釈情報（注釈）、ファイル埋め込み/ファイル添付のファイル情報（添付ファイル）を表示します。

PDF表示エリア ……PDF文書を表示します。

PDF 表示エリアの初期状態は、文書のプロパティで変更できます（Professional エディションのみ）。


[ファイル] - [文書のプロパティ] ()

「開き方」タブで設定します。

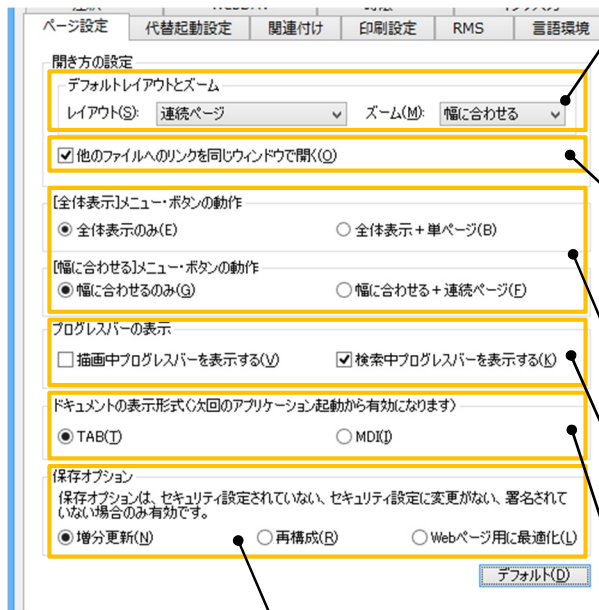


2.2 環境設定

本製品では、機能に応じた初期設定や詳細設定を「環境設定」で行います。各機能に対応しているタブは、それぞれの機能の項で説明します。ここでは、全体的な設定に関するタブのみ説明します。

[ツール] - [環境設定] ()

ページ設定



PDF ファイルを開くときの、ページのレイアウトとズームの設定

レイアウト: [2.5.1 画面内の表示を切り替える](#)

ズーム: [2.5.2 表示倍率を変更する](#)

しおりやリンク機能で他のファイルにジャンプする際、元のファイルを閉じてから同じウィンドウで開く

※ しおり（またはリンク）のプロパティで以下の設定の場合にのみ有効

[アクション種類]……ファイルを開く

[ページを開く]……環境設定で設定されたウィンドウ

ツールバーの[全体表示]・[幅に合わせる]ボタンを押したときの動作を設定

PDF ファイルの描画表示処理中や、テキスト検索処理中に、プログレスバーを表示

複数の PDF ファイルを開くときの表示方法

TAB: タブ選択で表示を切り替える

MDI: 別ウィンドウで表示

PDF ファイルに変更を加えたときの保存方法

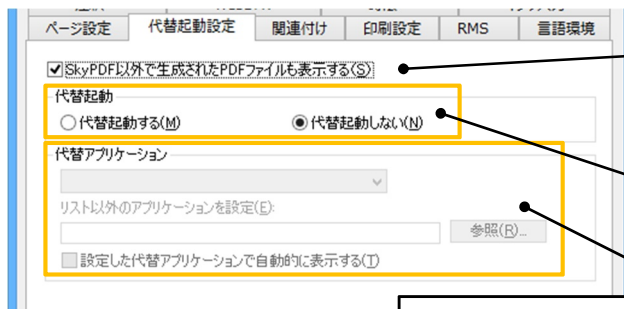
※ Standard / Professional エディションのみ

増分更新: 変更を加えた部分のみを反映して保存。ページ抽出や削除の場合は、ファイルサイズは変わらない

再構成: 変更後の PDF ファイルを再構成して保存。ページ抽出や削除の場合は、ファイルサイズが減る

Web ページ用に最適化: Web ブラウザーで PDF ファイルを開く場合に、最初を開くページを可能な限り素早く表示できるよう、再構成して保存

代替起動設定 ※オプション機能



本製品以外の PDF 生成ツールから作成した PDF ファイルも表示するかどうか

チェックが ON で、代替起動しない場合は、SkyPDF で表示される (チェック OFF の場合は、[代替起動しない]は選択不可)

本製品以外のアプリケーションで開くかどうか

代替起動する場合の設定

自動選択：PDF ファイルを表示できるアプリケーションがインストールされていれば、自動的にそのアプリケーションで表示する

その他：[参照]を押して、PDF ファイルを表示可能なアプリケーションの実行ファイルを指定

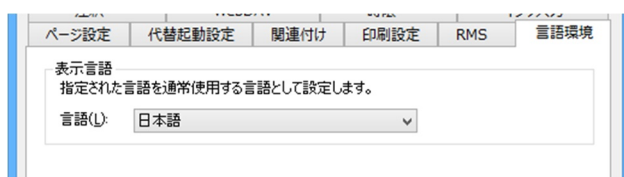
※事前に Adobe Reader をインストールしておくことと選択肢として表示されます

関連付け



PDF ファイルを開く際に、SkyPDF Professional を使用するかどうかを設定 (インストール時にも設定可)

言語環境 ※設定変更後は、本製品の再起動が必要です



メニューの表示言語を設定

・ オペレーティングシステムと同じ

・ 英語

・ 日本語

・ 中国語 (繁体字)

・ 中国語 (簡体字)

※ OS と異なる言語で表示する場合は、その言語の言語パックをインストールしておく必要があります

WebDAV*

*WebDAV……Webサーバー上のファイル管理を目的とした分散
ファイルシステムを実現するプロトコル

The screenshot shows the 'WebDAV' tab of a settings window. It has four sub-tabs: '注釈' (Annotations), 'WebDAV', '時限' (Timeouts), and 'インク入力' (Ink Input). The 'WebDAV' tab is active. It contains three main sections: '認証' (Authentication) with radio buttons for 'なし(N)' (selected), 'Basic', 'NTLM', and 'Negotiate'; 'エンコード' (Encoding) with radio buttons for 'エンコードしない(N)' (selected), 'UTF-8', 'URL', and 'UTF-8+URL'; and '拡張設定' (Advanced Settings) which is currently unchecked. A blue arrow points from the '拡張設定' checkbox to a yellow box containing the text 'チェックを入れる' (Check it). Below the '拡張設定' checkbox, there is a 'WebDAVライブラリ' (WebDAV Library) section with radio buttons for '通常' (selected) and '.Net'. A callout box with the text '認証方法とエンコードを設定' (Set authentication method and encoding) points to the '認証' and 'エンコード' sections.

注釈 WebDAV 時限 インク入力

認証
☒ なし(N) ☐ Basic ☐ NTLM ☐ Negotiate

エンコード
☒ エンコードしない(N) ☐ UTF-8 ☐ URL ☐ UTF-8+URL

☐ 拡張設定

☒ 拡張設定

WebDAVライブラリ
☒ 通常 ☐ .Net

認証方法とエンコードを設定

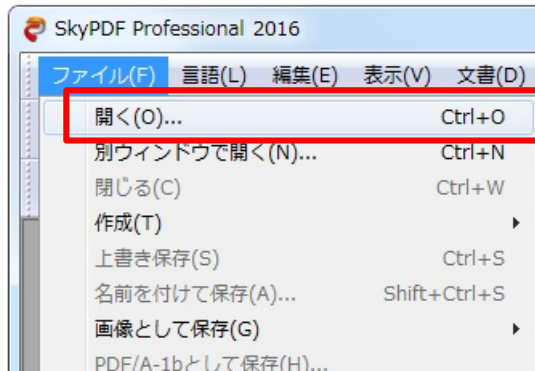
チェックを入れる

2.3 PDF ファイルを開く

PDFファイルの開き方は以下のとおりです。

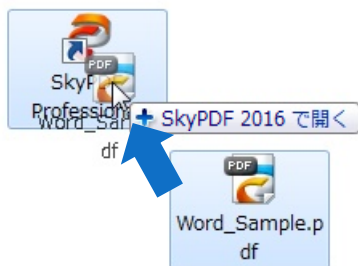
2.3.1 本製品から開く

本製品を起動し、メニューより[ファイル]－[開く]を実行します。



2.3.2 ドラッグ & ドロップ操作で開く

PDFファイルをデスクトップ上のSkyPDFアイコンにドラッグ&ドロップします。



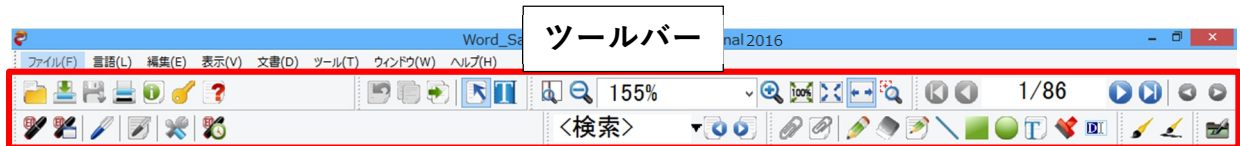
2.3.3 ファイルをダブルクリックして開く

PDFファイルを表示するアプリケーションとして本製品が関連付けられている場合※は、エクスプローラー上やデスクトップ上のPDFファイルをダブルクリックすると、ファイルを開くことができます。

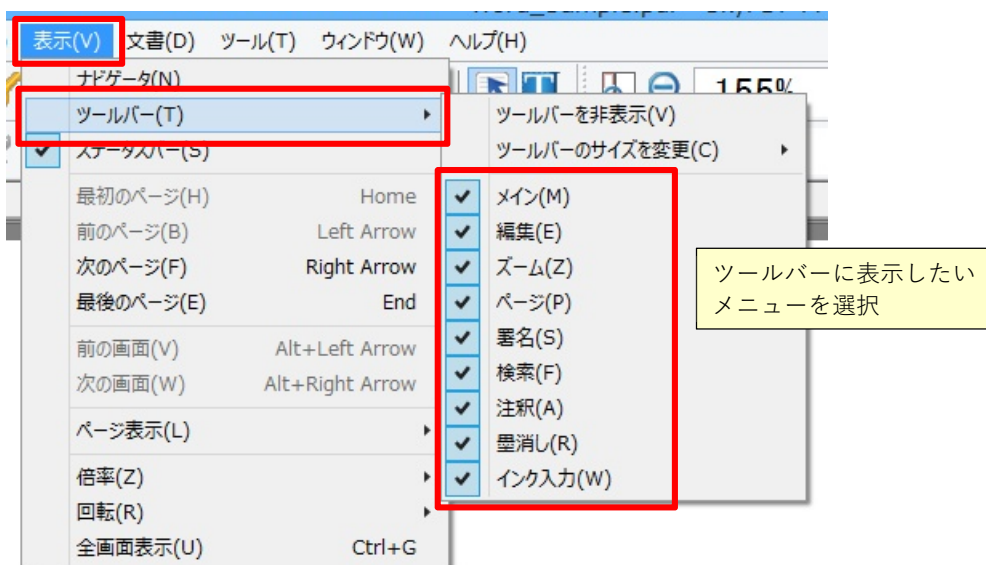
※参照：[2.2 環境設定](#) 関連付け

2.4 ツールバーを表示する

ツールバーを表示すると、ショートカットアイコンからメニューが実行できるため、操作がより容易になります。



[表示] - [ツールバー]



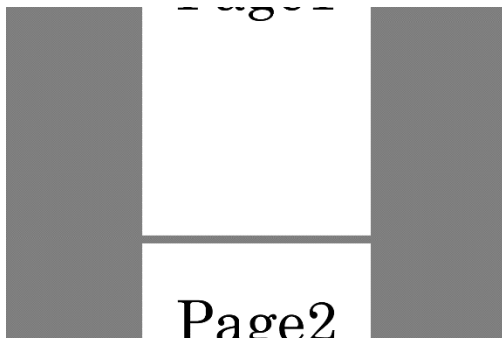
2.5 表示状態を変更する

2.5.1 画面内の表示を切り替える（ページ表示）

本製品では、以下の方法でページ表示が可能です。

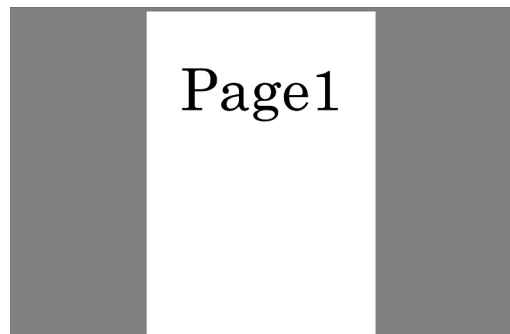
[表示] - [ページ表示]

連続ページ表示



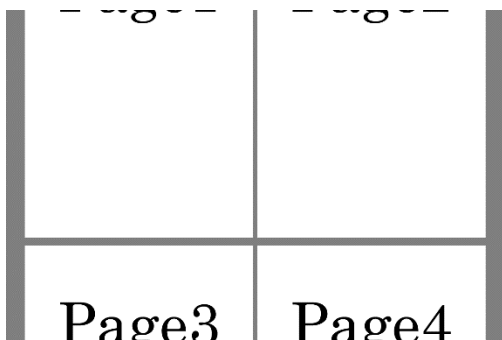
スクロールバーやマウスカーソルをスクロールすると、ページ内をスクロール示

ページ単位表示



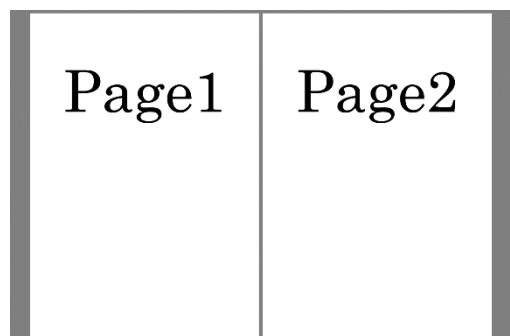
スクロールするとすぐに前後ページを表示

連続見開きページ表示



2 ページを一度に表示し、スクロール時は前後の 2 ページを表示

見開きページ表示

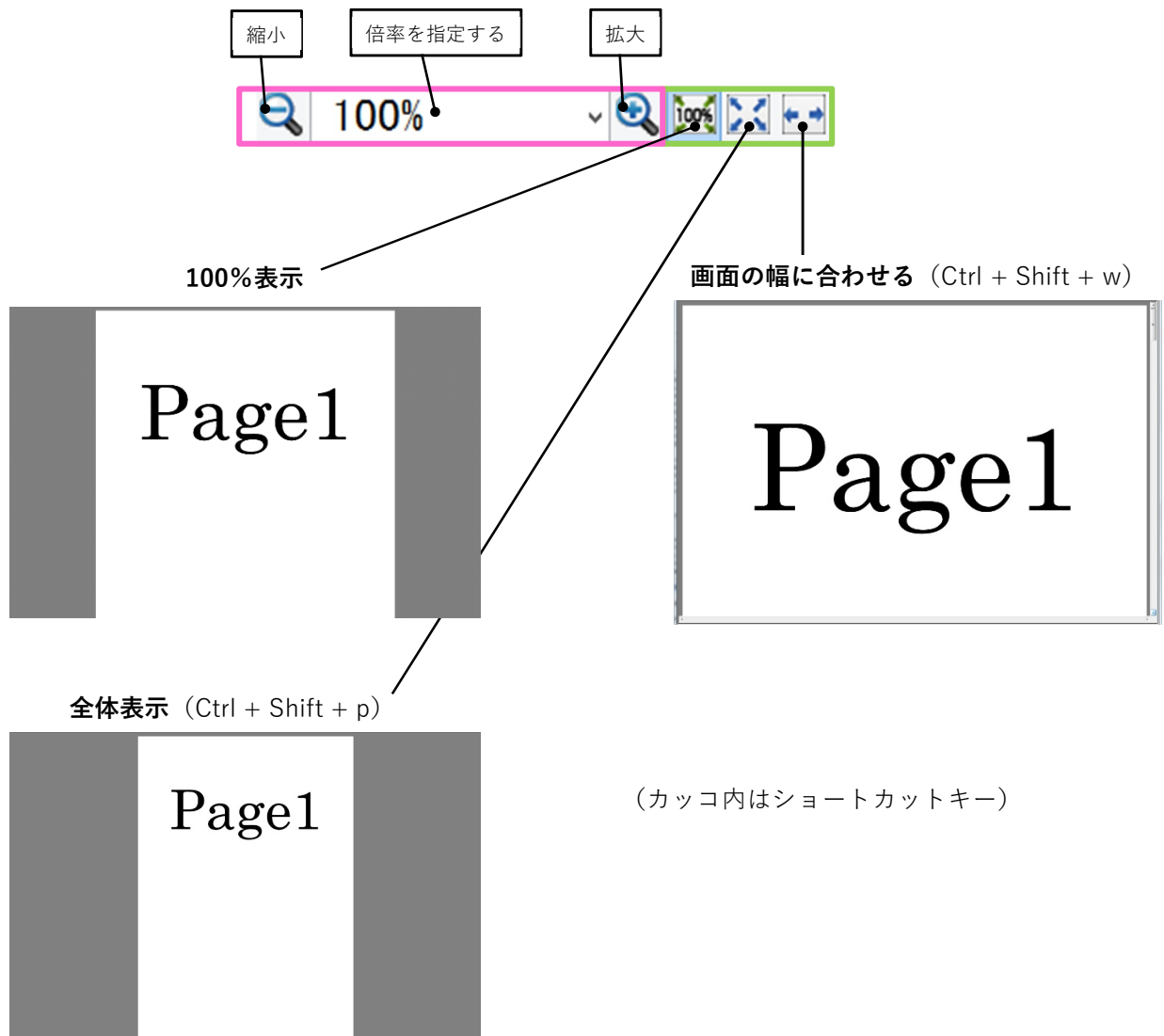


2 ページを一度に表示し、スクロールで両ページを同時にスクロールして前後ページを表示

2.5.2 表示倍率を変更する（ズーム）

閲覧や編集作業時にPDFファイルを見やすくしたい場合、表示倍率を変更することができます。

[表示] - [ツールバー] - [ズーム]

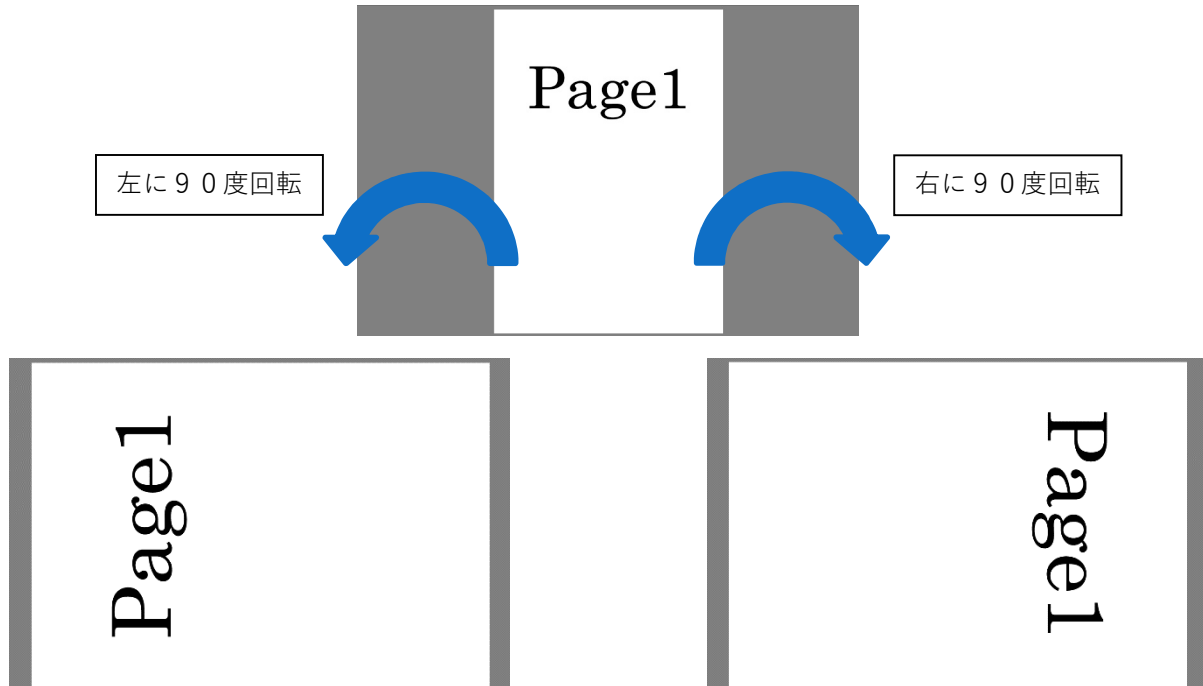


2.5.3 ページを回転する（回転）

PDFファイルの表示を左右に90度回転させることができます。

[表示] - [回転]

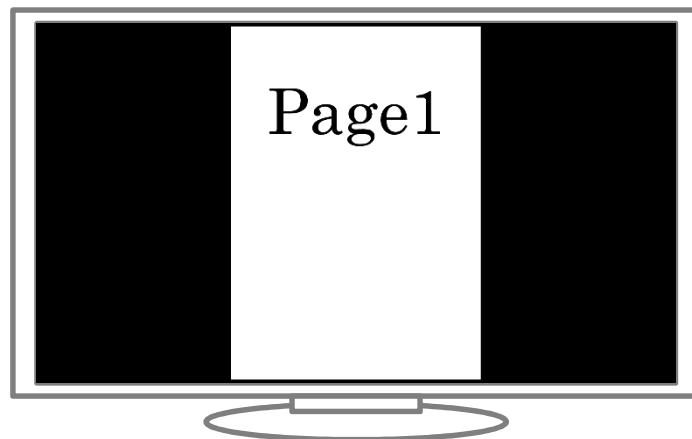
例：全体表示時



2.5.4 全画面表示にする

ご使用中の表示機器の画面全体にPDFファイルを表示します。

[表示] - [全画面表示]（ショートカットキー：**Ctrl + g**）

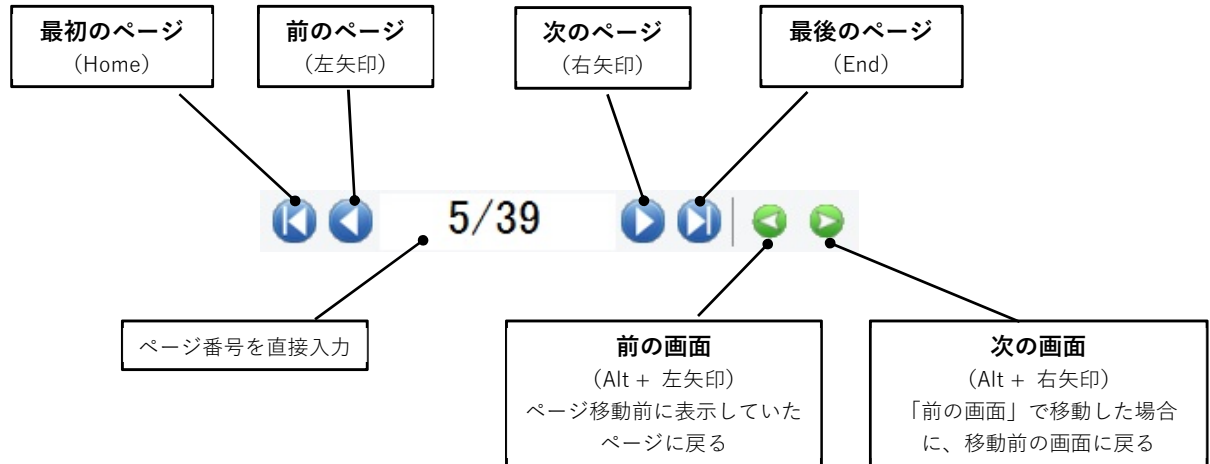


全画面表示の終了：**[Esc]**キーまたは、ショートカットキー「**Ctrl + g**」

2.5.5 表示するページを切り替える

スクロールバーやマウススクロールによる移動のほかに、ページ番号を指定したり、ショートカットボタンをクリックしたりすることで、ページを移動できます。

(カッコ内はショートカットキー)



[前の画面/次の画面]は以下の場合に利用できます。


- 先頭ページ/最終ページ/前のページ/次のページの各移動
- ページ番号入力による移動
- スクロールによる移動
- しおり、リンク注釈による移動
- テキスト検索による移動
- 前回最終表示ページ (最大5ファイル分保持可能)

2.6 選択とズーム

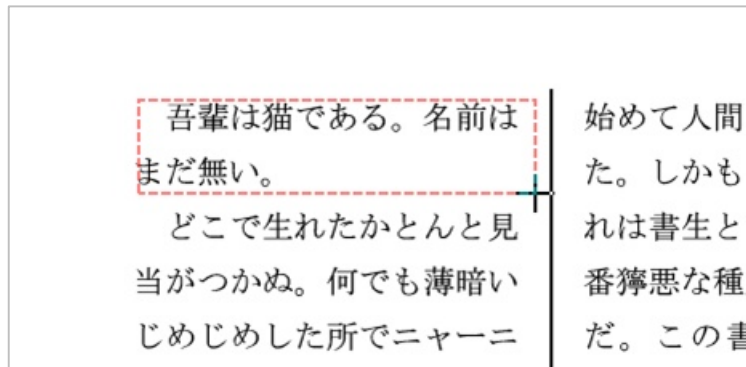
指定範囲の拡大表示やスナップショットをとることができます。

2.6.1 マーキーズーム

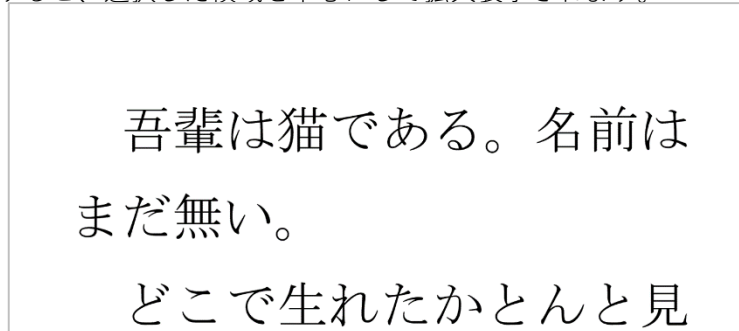
マウスで範囲指定した領域を部分的に拡大表示します。

[ツール] - [選択とズーム] - [マーキーズーム] ()

1. 拡大したい箇所をマウสดラッグで選択します。



2. ドラッグを終了すると、選択した領域を中心にして拡大表示されます。



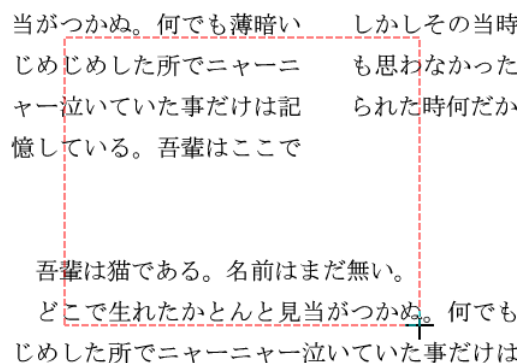
2.6.2 スナップショット

画像コピーや貼り付けをすることができます。

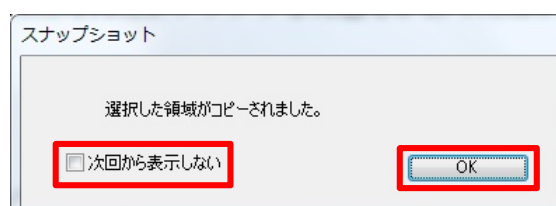
[ツール] - [選択とズーム] - [スナップショット]

選択範囲を画像としてコピー

1. 画像コピーしたい範囲をマウสดラッグで選択します。



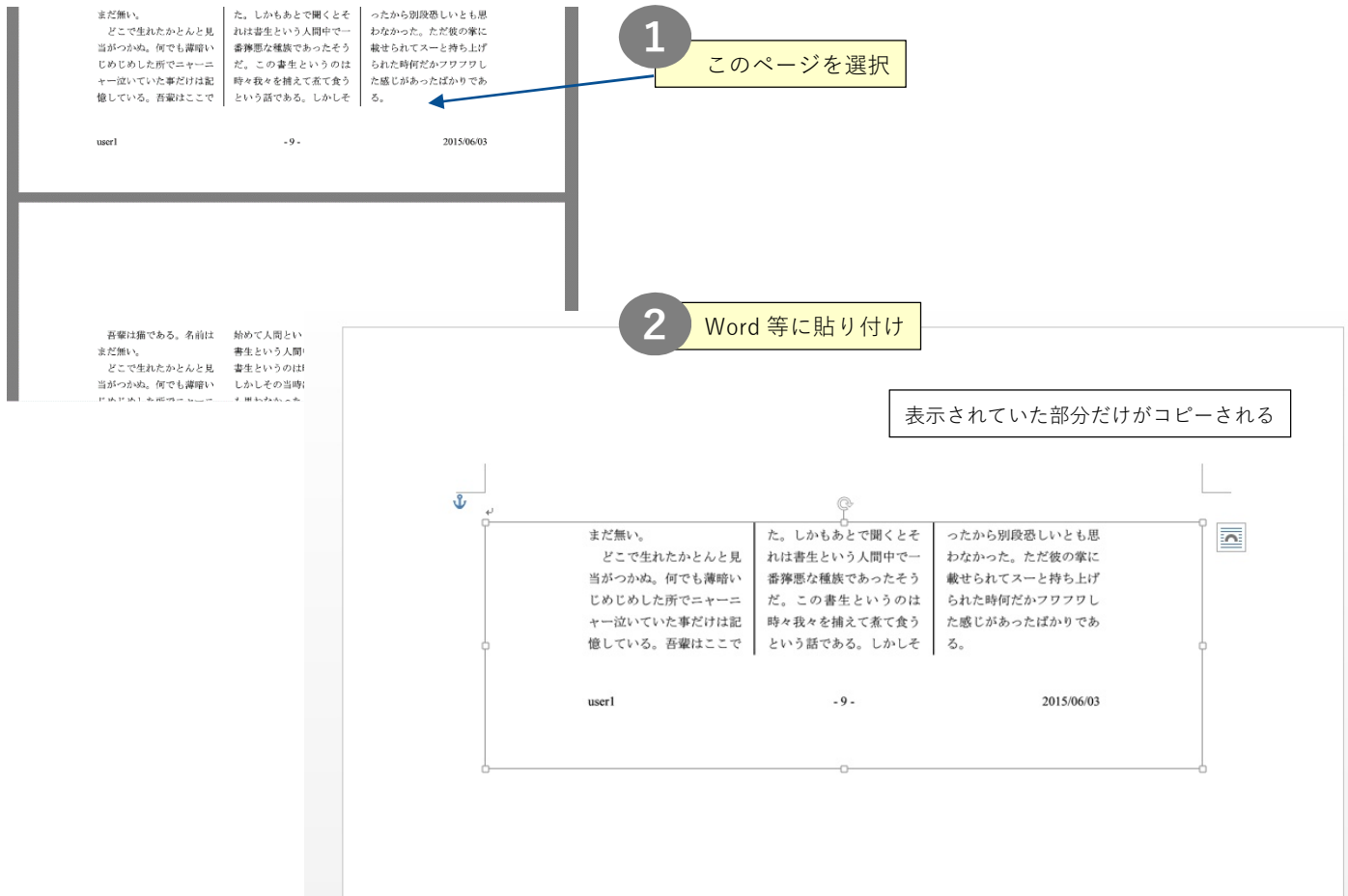
2. ドラッグを終了するとダイアログが表示されますので、[OK]で閉じます。
[次回から表示しない]にチェックを入れると、次回以降の操作終了時にこのダイアログは表示されなくなります。



表示されているページ全体を画像としてコピー

画像コピーしたいページをクリックします。

※ 複数ページの PDF ファイルが、ページをまたいで表示されている場合にこの操作を行うと、クリックしたページの、画面上に表示されている部分のみがコピーされます。



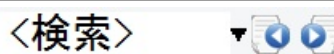
貼り付け方法

貼り付け対象のアプリケーション上で、キーボードから「**Ctrl + v**」を入力するか、アプリケーションの「**貼り付け**」メニューを実行してください。

2.7 文字列を検索する

PDFファイルに含まれている文字列を指定して検索することができます。

[表示] - [ツールバー] - [検索] (ショートカットキー: **Ctrl + f**)



2.8 タッチで操作する (タッチ操作が可能な表示機器に対応)

タッチスクリーンのPCやタブレット端末で、マウスを使用せずに本製品を使用する場合に、表示中のPDFファイルをタッチで操作できる機能です。

※ **Windows Vistaには対応していません**

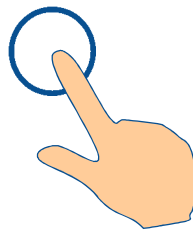
サポートされている操作とマウス操作の対応は以下のとおりです。

タッチ操作	マウス操作
タップ	左クリック
ダブルタップ	ダブルクリック
長押し	右クリック
スワイプ	スクロールホイール
ピンチ	[Ctrl]キー+スクロールホイール

タッチ操作時の指の動かし方など、詳しくは[用語集](#)をご参照ください。

2.8.1 ページ移動（タップ操作）

表示中のPDFファイル内で指定領域を**タップ**すると、ページ移動ができます。

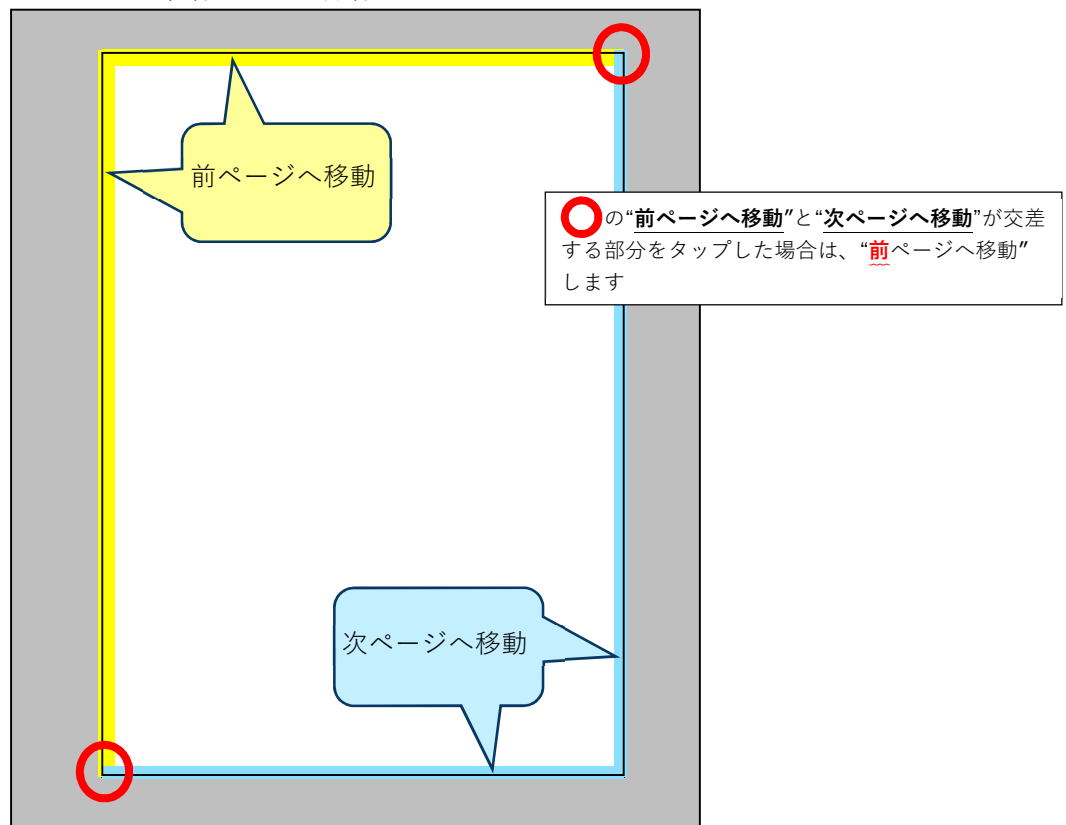


1. 使用条件

- ページ表示状態 : ページ単位表示かつ全体表示
- カーソル状態 : 通常モード（注釈機能等を選択していない状態）
- タッチポイント : 1点

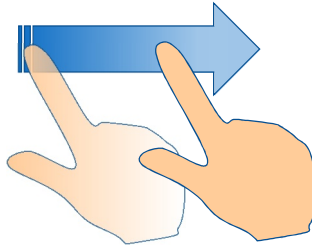
2. 有効範囲

表示中のPDFファイルの上下端および左右端



2.8.2 ページ移動（スワイプ操作）

表示中のPDFファイル上をスワイプすると、ページ移動ができます。



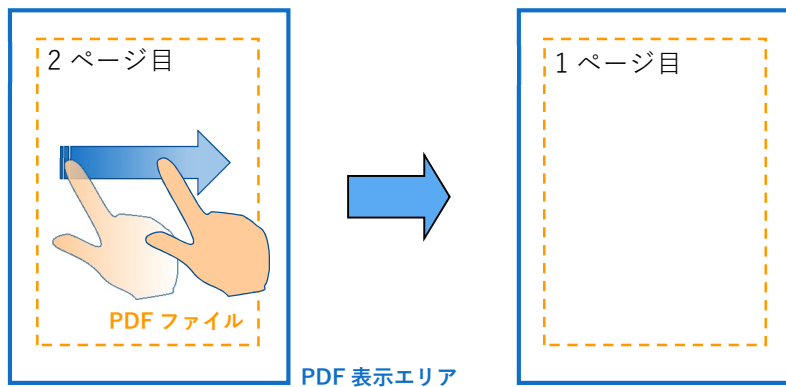
1. 使用条件

- ページ表示 : ページ単位表示
- カーソル状態 : 通常モード
- タッチポイント : 1点

2. 有効範囲

ファイル表示エリア上（PDFファイルのエリア外も有効）

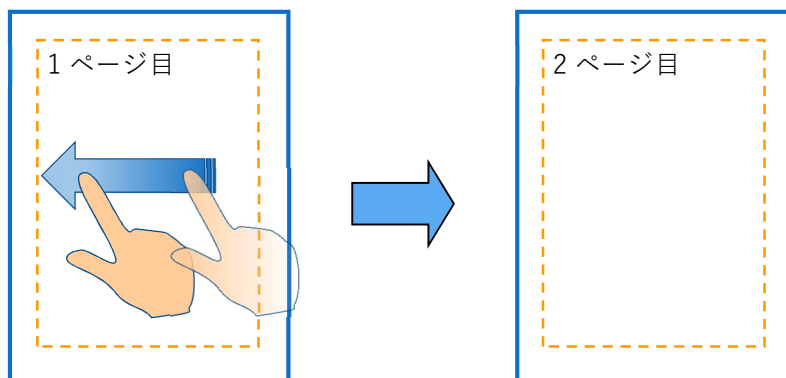
(1) 右方向へスワイプ操作：前のページへ移動



操作のコツ

画面を押さえ続けずに、すべらせるように指を動かします

(2) 左方向へスワイプ操作：次のページへ移動



2.8.3 ページの拡大表示（ダブルタップ操作）

表示中の PDF ファイルを**ダブルタップ**すると、ページを拡大表示できます。



1. 使用条件

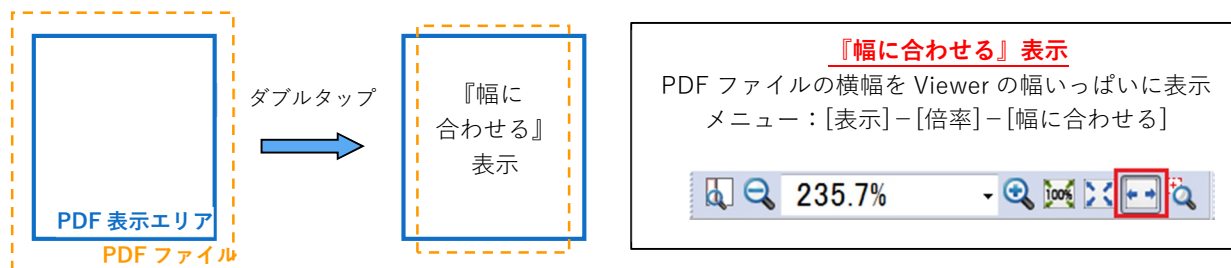
なし

2. 有効範囲

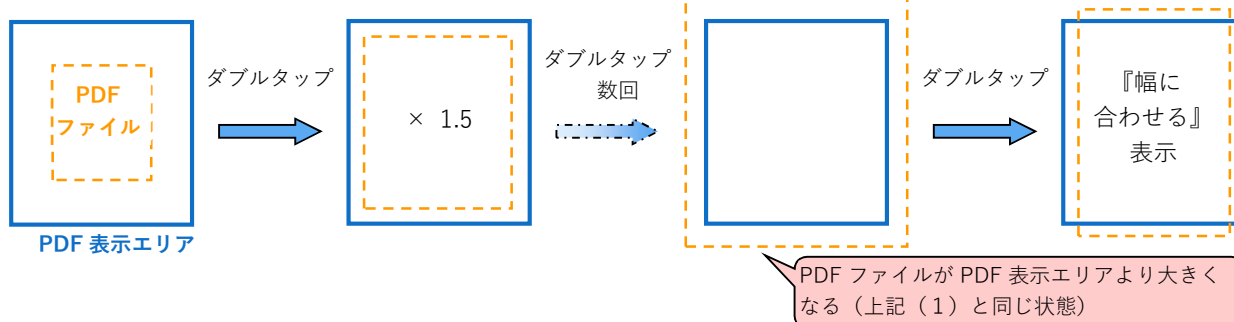
表示中のPDFファイル上（エリア外では機能しない）

3. 拡大率

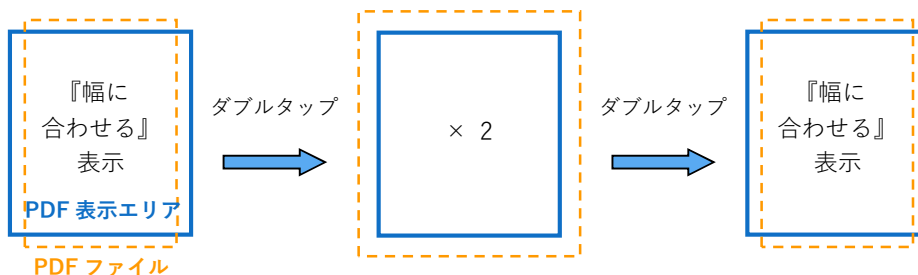
- (1) PDF 表示エリアより PDF ファイルの表示が大きいとき：拡大せず、『幅に合わせる』表示に縮小



- (2) PDF 表示エリアより PDF ファイルの表示が小さいとき：拡大率 1.5 倍



- (3) PDF ファイルの表示が『幅に合わせる』のとき：拡大率 2 倍

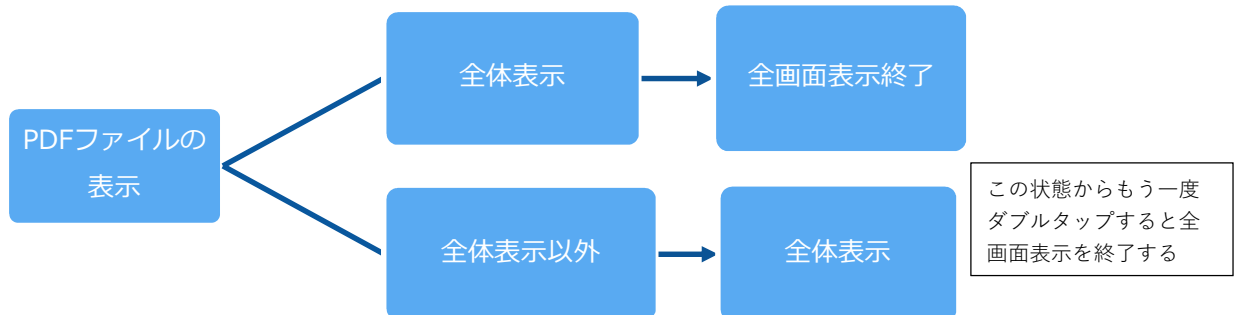


4. 特定条件下での機能

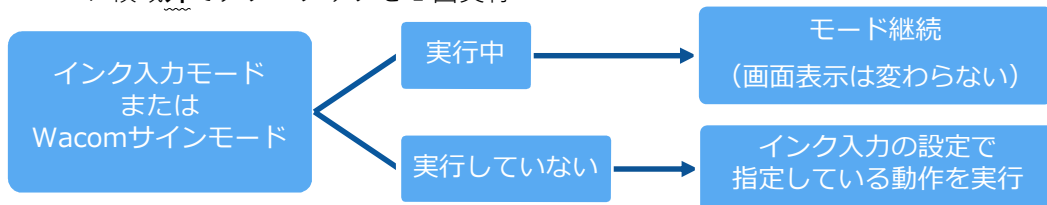
(1) 全画面表示中（メニュー：「表示」－「全画面表示」）

※鉛筆注釈／消しゴム注釈描画中ではない状態

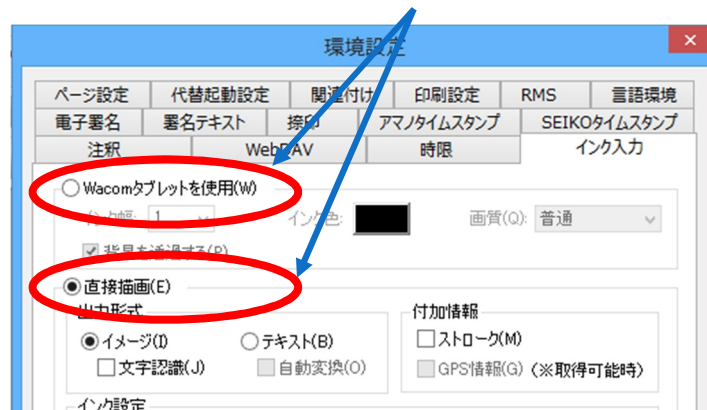
ページ領域内でダブルタップを 1 回実行



ページ領域外でダブルタップを 1 回実行



※ オプション機能購入時のみ有効

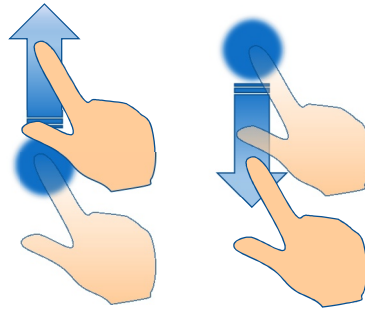


(2) 鉛筆注釈／消しゴム注釈描画中

- ページ領域をダブルタップ……描画を確定
- ページ領域外をダブルタップ……描画をキャンセル

2.8.4 ページのスクロール（パン操作）

パン操作で、表示中のPDFファイルをスクロールします。



1. 使用条件

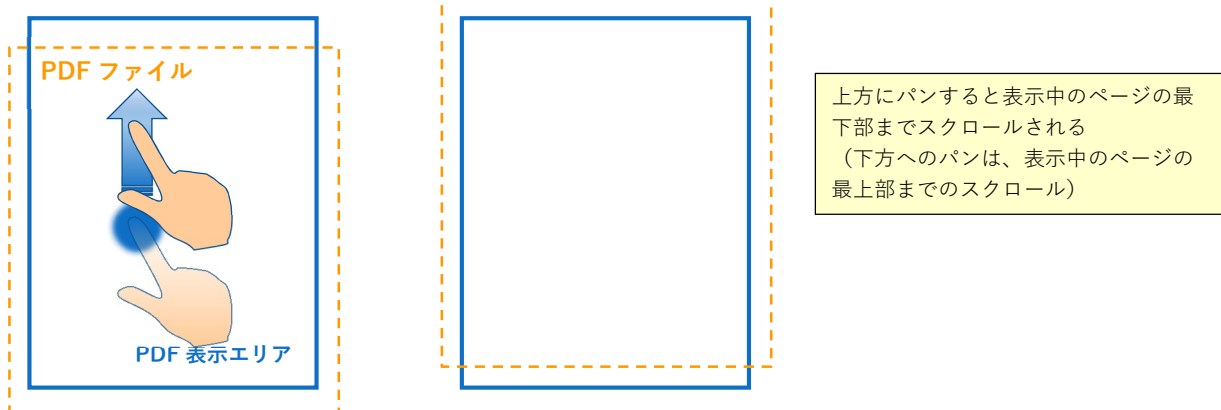
- ページ表示状態：スクロール可能状態
※『ページ単位表示』かつ『全体表示』時は機能しない
- カーソル状態：通常モード（注釈機能等を選択していない状態）

2. 有効範囲

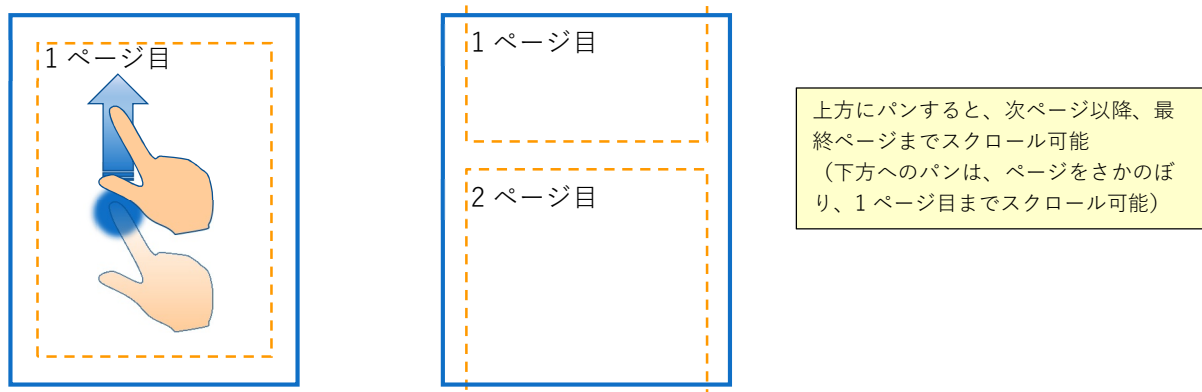
ファイル表示エリア上（PDF ファイルのエリア外も有効）

※ スクロール時に指をデバイスから離した場合、スクロールが維持されます（慣性スクロール）

(1) ページ単位表示（表示ページ内のみスクロール）

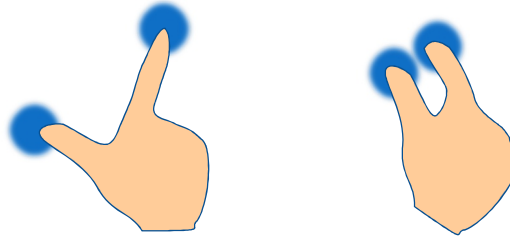


(2) 連続表示（ページをまたいでスクロール可）



2.8.5 ズーム機能（ピンチイン／ピンチアウト操作）

ピンチイン／ピンチアウト操作で、表示中のPDFファイルを拡大／縮小表示します。



1. 使用条件

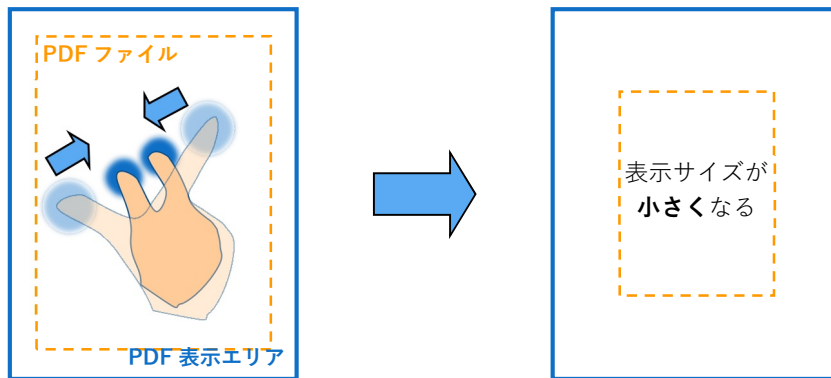
タッチポイント：2点

2. 有効範囲

ファイル表示エリア上（PDFファイルのエリア外は無効）

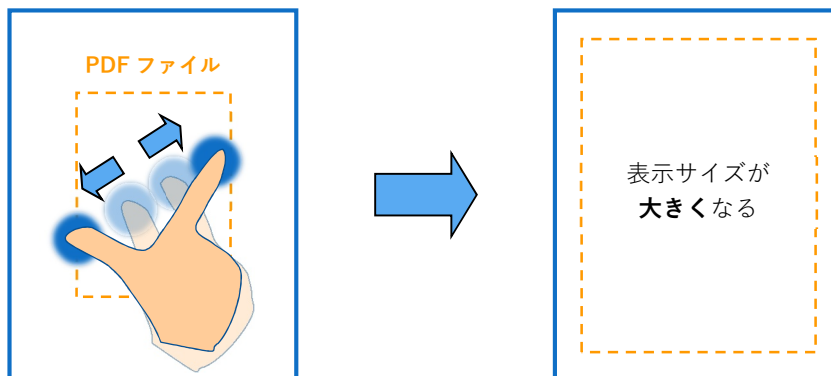
(1) ピンチイン（縮小）

2点間をつまむように動かす



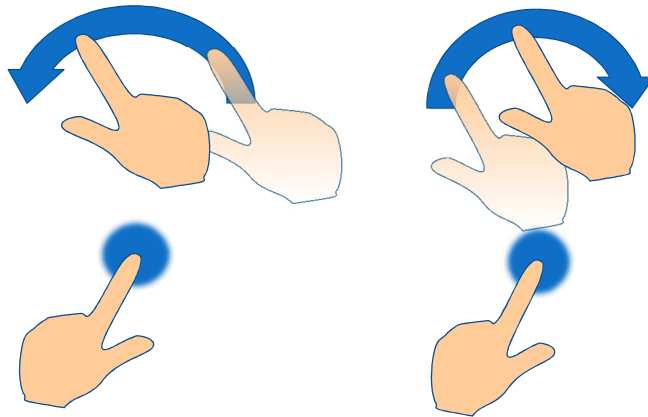
(2) ピンチアウト（拡大）

2点間を広げるように動かす



2.8.6 ページの回転表示（回転操作）

表示中のPDFファイルを回転表示します。（メニュー：[表示]－[回転]と同一動作）



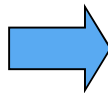
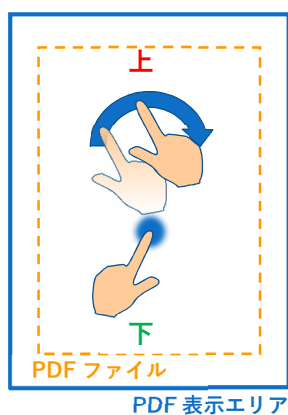
1. 使用条件

タッチポイント：2点

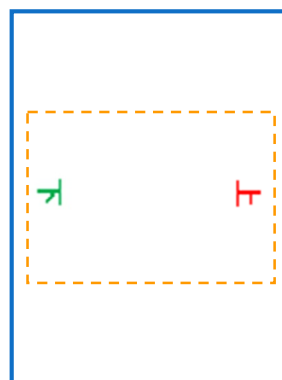
2. 有効範囲

ファイル表示エリア上（PDFファイルのエリア外は無効）

(1) 時計回りに 90 度以上



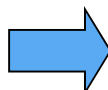
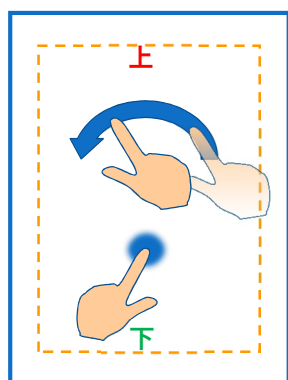
右に 90 度回転



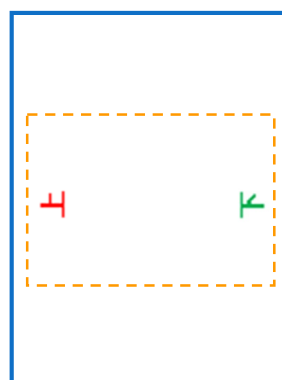
操作のコツ

支点にした指（例では左手）を動かさないようにして、その周りに弧を描くように右手を動かし、両手を同時に画面から離します

(2) 反時計回りに 90 度以上

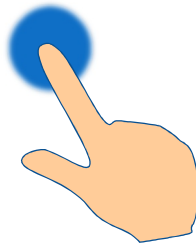


左に 90 度回転



2.8.7 コンテキストメニュー表示（長押し操作）

画面上を長押しすると、ツールメニュー実行時のコンテキストメニューを表示できます。

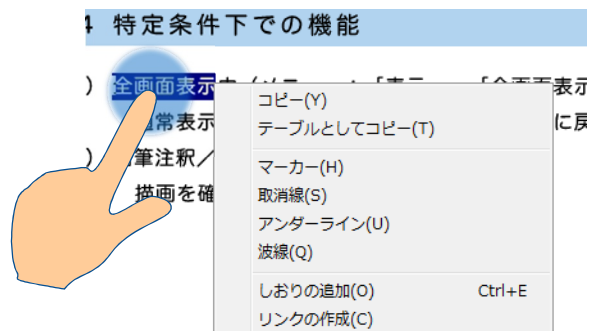


1. 使用条件

- タッチポイント：1点（2点以上は無効）
- タッチ継続時間：1.5秒以上

2. 有効範囲

ファイル表示エリア上（PDFファイルのエリア外では無効）

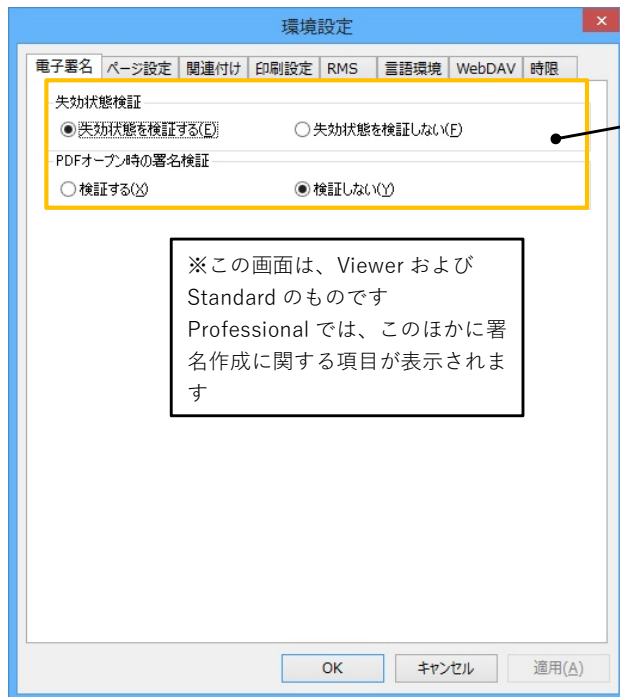


3 電子署名を検証する

電子署名は、電子文書の完全性を証明する役割を果たすものです。作成者の本人確認や、改ざん・偽造の防止に用いられます。

3.1 環境設定

[ツール] - [環境設定] - [電子署名] タブ




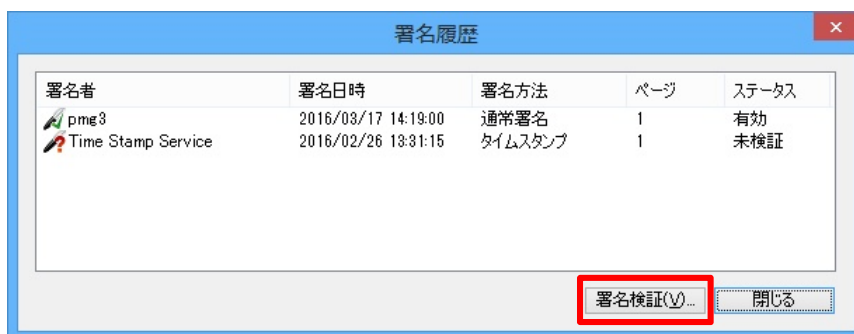
失効状態検証：署名の失効状態を検証するかどうか
PDF オープン時の検証：PDF ファイルを開くときに検証を実行するかどうか

3.2 検証する

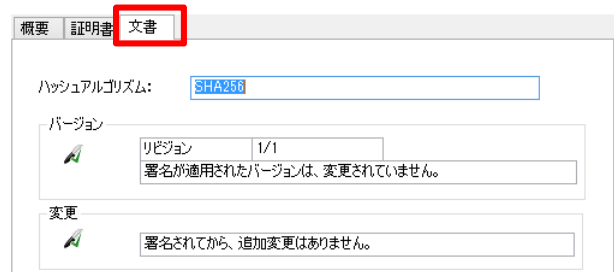
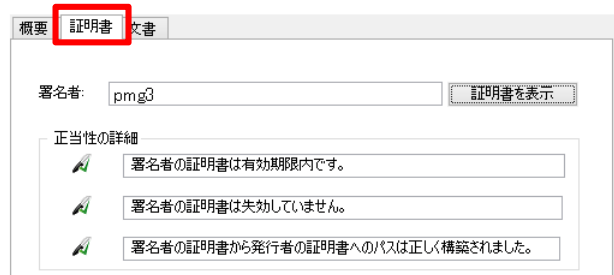
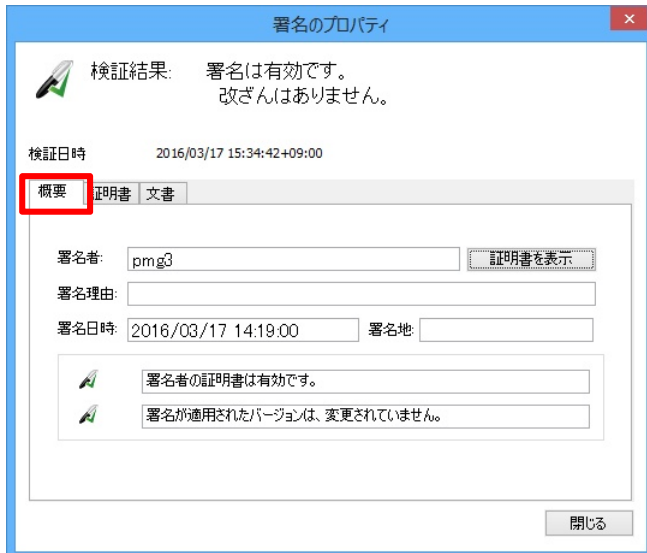
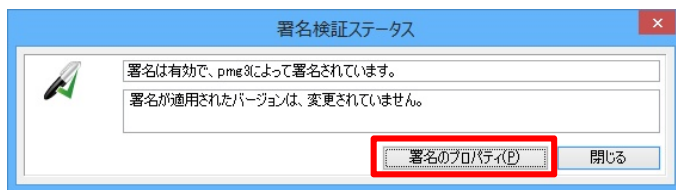
署名の検証を行う場合は、署名をクリックするか、[署名履歴]から[署名検証]*を実施します。

※ [署名検証]は署名履歴項目のダブルクリックでも行えます。

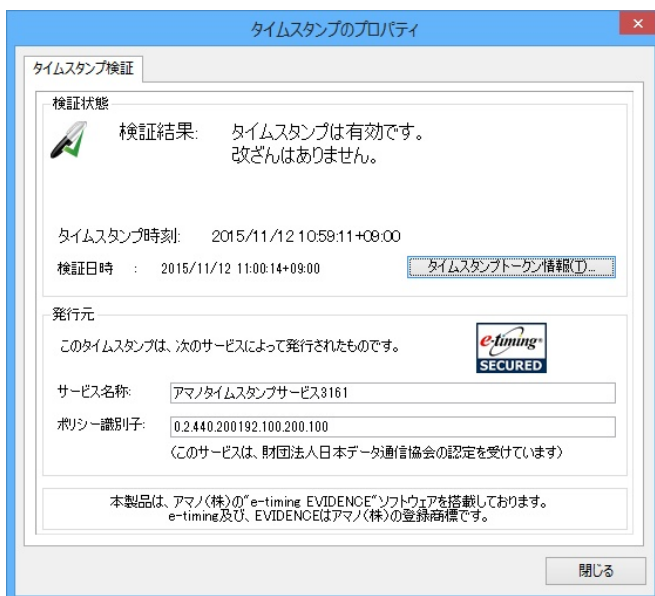
[ツール] - [署名履歴] ()



署名の場合



タイムスタンプの場合



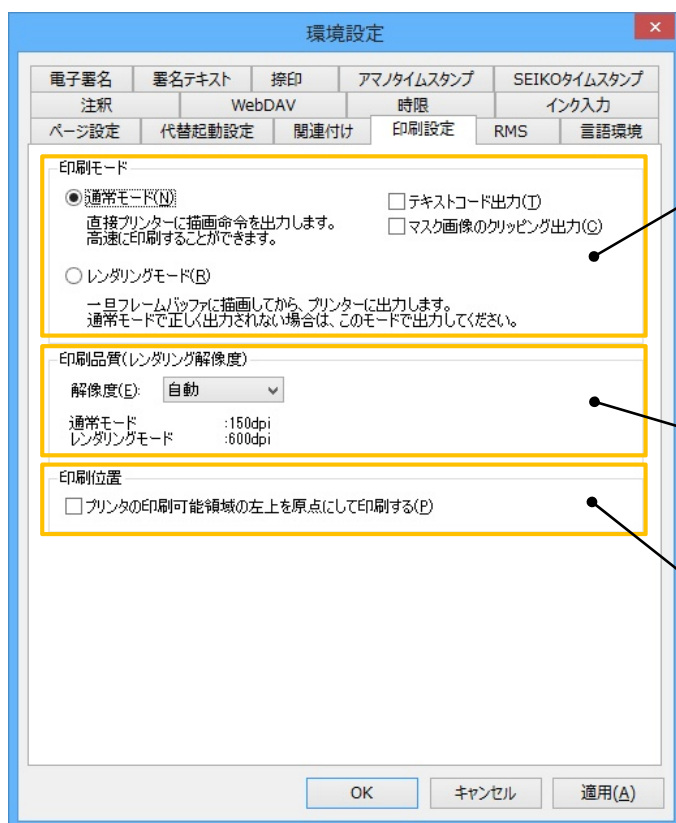
4 PDF ファイルを印刷する

物理プリンターで紙印刷をしたり、再度 PDF 化したりすることができます。

4.1 環境設定

必要に応じて、事前に設定してください。

[ツール] - [環境設定] - [印刷設定] タブ



印刷モード：

[通常モード]か[レンダリングモード]を指定
[通常モード]時のみ、以下の選択が可能

テキストコード出力：

文字が正しく出力されない場合

マスク画像のクリッピング出力：

透過されている画像が正しく出力されない場合


印刷品質：解像度をプルダウンリストから選択

- ・ 自動（通常モード：150dpi、レンダリングモード 600dpi）
- ・ 72, 150, 300, 400, 600dpi

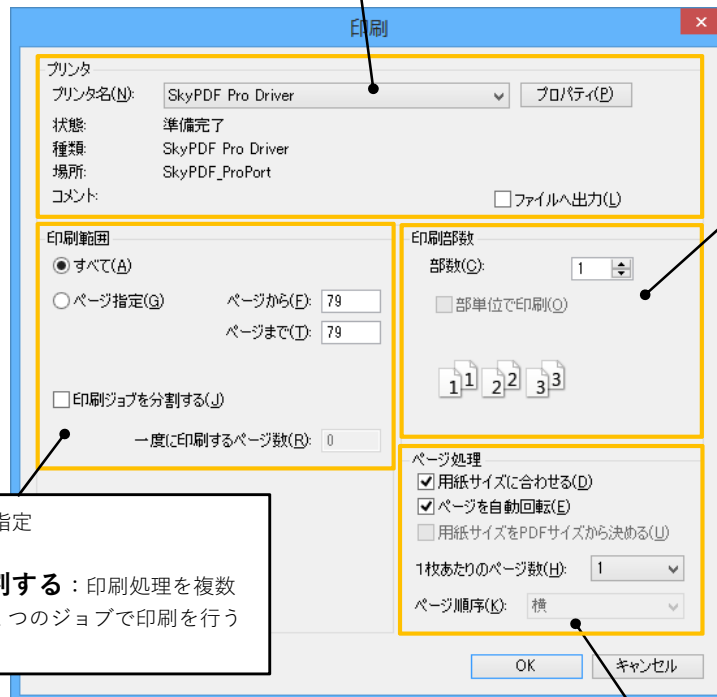
印刷位置：印刷の原点を左上に設定する場合に選択

4.2 印刷する

[ファイル]メニュー、またはショートカットアイコンから実行します。

[ファイル] - [印刷] ()

プリンタ名 : [SkyPDF Pro Driver]を選択
([プロパティ]を押して印刷設定を行う)



印刷部数 : 印刷部数を指定
2部以上印刷する場合には、[部単位で印刷]にチェックを入れる

印刷をするページを指定

印刷ジョブを分割する : 印刷処理を複数回に分けたい場合、1つのジョブで印刷を行うページ数を指定

用紙サイズに合わせる : ページが若干縮小されて印刷される
ページを自動回転 : ページの向きを用紙の向きに合わせる
用紙サイズをPDFサイズから決める : PDFサイズから用紙サイズを自動で選択
1枚あたりのページ数 : N-UP印刷時に、1ページに収めるページ数を指定
ページ順序 : N-UP印刷時のページ内の各ページの配置順序を指定


※ [プロパティ]を押して SkyPDF Pro Driver の印刷設定を変更した場合、アプリケーションの終了と同時に、設定内容はクリアされます。

5 PDF ファイルを保存する

編集した PDF ファイルの保存方法を説明します。

5.1 上書き保存する

保存先とファイル名を変更せずに保存します。

[ファイル] - [上書き保存] ()

5.2 名前を付けて保存する

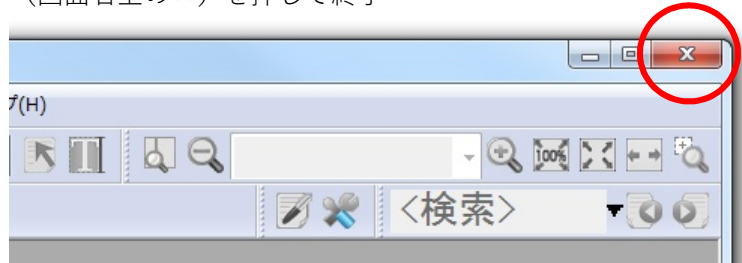
保存先を変更したり、ファイル名を変更したりして保存します。

[ファイル] - [名前を付けて保存]

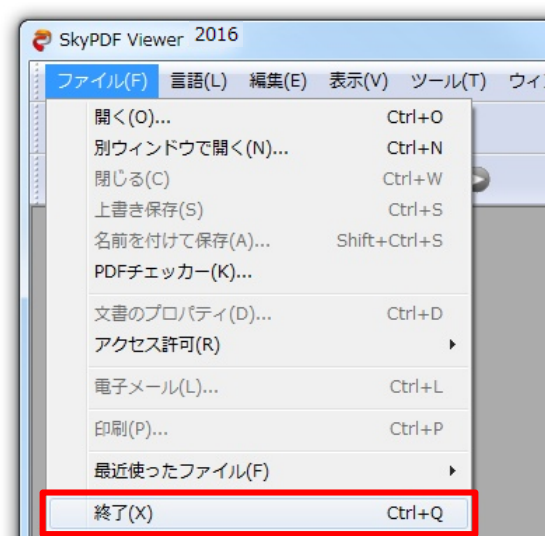
6 終了する

本製品の終了方法は、以下の 2 通りです。

- 本製品のウィンドウの[閉じる]ボタン（画面右上の×）を押して終了



- [ファイル] - [終了]を選択して終了





SkyPDF Viewer / Standard / Professional 2016
ユーザーマニュアル（1.PDF の閲覧・印刷）

第2版 2016年3月31日 発行